

平成30年度シティブロモーション事業の主な取組

【評価指標】 A:良い B:普通 C:課題あり・検討の余地あり
--

※評価欄については、現時点でのシティブロモーション推進室による参考評価です。

No	位置づけ	取組事項	内容	シティブロモーション推進室以外の室課との連携	デザイン・備考	参考評価			
						安全性	誹謗中傷性	感動性	効率性
1	全	シティブロモーション冊子	吹田市の概要や、魅力をPRする32ページの冊子。平成31年3月発行。 ・製作部数 20,000部 ・配布予定期間 2年間	各部		A	A	A	B
2	-	すいたん号(ラッピング公用車)	すいたんやキャッチフレーズ”suitable city”のPRを目的に、ミニバン(セレナ)をリースし、ラッピング。シティブロモーション推進室やその他の室課で外出時等に利用。 ・車は令和7年(2025年)6月までのリース契約(長期継続契約)	各部		B	A	A	B
3	-	すいたんマスコット作成	作成数 ①ガンバver(大)1800円 650個 ②ガンバver(小)700円 1500個 ③普段着ver(小)700円 1000個 販売数(平成31年3月末時点) ①630個 ②1500個(9/29完売) ③831個			A	B	A	C
4	全	SNS	①すいたんFacebook、②Twitterに加え、9月よりシティブロモーション推進室による③公式Instagramを実施。吹田市内のインスタ映えする写真を掲載。市民による投稿を呼びかけ、シティブロ室で選定、転載も。 フォロワー数(平成31年3月末時点) ① Facebook 2,457 ② Twitter 10,449 ③Instagram 996	各部		A	B	B	A
5	-	プロモーショングッズ作成	作成数 ・すいたんサンバイザー 2,000枚 ・缶バッジ 1,000個 ・ティッシュBOX 2,000箱 ・風船 1,000個 ・ばんそうこう 3,000セット			A	A	B	C
6	-	市役所封筒デザイン刷新【総務部】	共通事務用品の封筒デザインを”suitable city”のロゴマークに刷新し、独自で封筒を作成している室課に対し、同様の変更をしよう求めた。			A	A	B	A
7	遊	すいたん誕生日企画【総務部・市民部】	すいたんの誕生日である10月15日に市役所正面玄関にパネルを設置し、すいたんと一緒に写真が撮れる企画を実施。またSNSで誕生日動画を掲載。 ・すいたんと写真撮影に訪れた人 28組			B	B	A	C
8	遊	フォトスペース設置	昨年度実施した、正面玄関ロビーでの写真撮影スペースのデザインを刷新して常設展示。マグネットシートによる季節感ある展示を行う。婚姻届をはじめとした各種届出時に記念撮影が可能。	総務部 市民部		A	B	A	B
	遊		いい夫婦の日(11/22)に婚姻届を提出した人を対象に、フォトスペースで撮影してもらう企画を実施。NHKのニュース番組でも取り上げられるなど好評。 ・記念撮影を行った人 36組	総務部 市民部		A	B	A	C

平成30年度シティプロモーション事業の主な取組

No	位置づけ	取組事項	内容	シティプロモーション推進室以外の室課との連携	デザイン・備考	参考評価			
						安全性	誹謗中傷性	感動性	効率性
9	遊	すいたん絵馬パネル設置	すいたんは「芽が出る」ことからめでたい、縁起の良い食べ物として食される吹田くわいをモチーフとしていることから、縁起の良いキャラづけを確立するために実施。1月にInforestすいたに絵馬とパネルを設置し、すいたんをお願い事を書いてもらった。 ・絵馬に書いた人 620人			A	A	A	C
10	-	シティプロモーション提案プロジェクト「enZINE」活動	6月より活動。「映像班」「グッズ班」「写真班」「その他班」の4グループで活動し、2月に成果発表会を開催予定。 ・メンバー数 18人	各部	・映像班 すいたんチャレンジ(SNSで公開) ・グッズ班 すいたんパン、ラインスタンプ開発 ・写真班 すいたん誕生日企画、#すいたんといっしょ、フリー素材集 ・その他班 市内に住む外国人向けのやさしい日本語表記(ホームページや窓口で)	B	B	B	B
11	安(ゴミ出し)	NTT西日本との連携協定締結	ICTを活用したシティプロモーション推進に関する連携協定を締結。アプリを活用したプッシュ型の情報発信を実施。 ・協定の有効期間 H 30.1.1 ~ R1.12.31			B	B	C	C
12	全	シティプロモーション推進会議	両副市長・部長級職員により構成。8月に開催。	各部		B	B	B	C
13	全	シティプロモーションアドバイザー会議開催	学識経験者・メディア関係者・市民委員等9人により構成。 ・6月、11月、2月に3回開催。			B	B	C	C
14	交	シティプロモーションワークショップ	12月にメイシアター集會室で開催。 ・参加者数 16人			B	B	B	C
15	全	シティプロモーションに関連する事業に関する進捗管理	5月に各室課へシティプロモーションに関連する具体的な事業に関する進捗管理を実施。シティプロモーションアドバイザー会議で進捗内容に関する意見を聴取し、各部にフィードバックを実施。	各部		B	B	B	B


令和元年度シティブロモーション事業の主な取組

【評価指標】
A: 良い
B: 普通
C: 課題あり・検討の余地あり

※評価欄については、現時点でのシティブロモーション推進室による参考評価です。

No	位置づけ	取組事項	内容	シティブロモーション推進室以外の室課との連携	デザイン・備考	参考評価			
						安全性	誹謗中傷性	感動性	効率性
1	全	シティブロモーション ホームページ	吹田市の概要や、魅力をPRする27ページのサイト。令和元年12月公開。 ・委託料 2,640,000円	各部		A	B	A	A
2	-	すいたんマスコット作成	種類・販売金額・作成数 ①レスキュー服 700円 1000個 ②普段着 700円 1000個 ③ガンバ(ホーム)700円 1000個 ④ガンバ(アウエイ)700円 1000個 販売数(令和2年3月末時点) ①912個 ②1105個(平成30年度作成分含む) ③・④令和2年6月から販売	消防(レスキュー すいたん)		A	B	A	C
3	育	プロモーショングッズ作成	種類・販売額・作成数 ①すいたんキッズ用靴下 300円 2,000足 ②すいたん鉛筆 150円(3本) 10,000本 ②は、市内の公立新小小学校の一年生全員に1本配布。	各小学校・学校教育委員会(すいたんえんぴつ)		A	B	A	C
4	全	SNS	種類・フォロワー数(令和2年3月末時点) ①すいたんFacebook 2,690 ②Twitter 11,666 ③公式Instagram 1,763 ③は、市民に市内で撮影した写真を投稿してもらう取組を実施。	各部		A	B	B	A
5	遊	フォトスペース企画	【改元記念】 市民課前に常設のフォトパネルに、令和元年の初日を祝う装飾をして婚姻届けを提出してきた人に記念撮影をしてもらう企画を実施。 ※記事を掲載した報道機関 産経・毎日・朝日新聞、NHK(ニュース番組)	総務部・市民部		A	B	A	A
6	遊		【いい夫婦の日】 いい夫婦の日(11/22)に婚姻届けを提出した人を対象に、フォトスペースで撮影してもらう企画を実施。 ・記念撮影を行った人 40組	総務部・市民部		A	B	A	C
7	遊	すいたん絵馬パネル設置	すいたんは「芽が出る」ことからめでたい、縁起の良い食べ物として食される吹田くわいをモチーフとしていることから、縁起の良いキャラづけを確立するために実施。1月にInforestすいたんに絵馬とパネルを設置し、すいたんにお願い事を書いてもらった。 ・絵馬に書いた人 880人			A	A	A	C
8	-	シティブロモーション提案プロジェクト「enZINE」活動	6月より活動。「写真・動画班」「グッズ班」「その他班」の3グループで活動。新型コロナウイルス感染症の影響で、発表会は中止。 メンバー数 14人	各部	・写真・動画班 通常のすいたんチャレンジと、スーパーショットを決める「すいたんチャレンジ SUCCESS」の製作。 ・グッズ班 すいたんバン、すいたんLINEスタンプの作成。 ・新規班 市役所のおもてなしビジョンの検討。	B	B	B	C
9	全	シティブロモーションアドバイザー会議開催	学識経験者・メディア関係者・市民委員等8人により構成。 ・6月、11月に2回開催。			B	B	C	C

令和元年度シティプロモーション事業の主な取組

No	位置づけ	取組事項	内容	シティプロモーション推進室以外の室課との連携	デザイン・備考	参考評価			
						安全性	誹謗中傷性	感動性	効率性
10	交	シティプロモーションワークショップ	2月に青少年活動サポートプラザで開催。 ・参加者数 16人 ・テーマ Instagramのフォロワーを増やす工夫、市の魅力的な写真を集める方法、モデルの集め方			B	B	B	C
11	全	シティプロモーションに関連する事業に関する進捗管理	5月に各室課へシティプロモーションに関連する具体的な事業に関する進捗管理を実施。シティプロモーションアドバイザー会議で進捗内容に関する意見を聴取し、各部にフィードバックを実施。	各部		B	B	B	B

令和2年度シティプロモーション事業の主な取組

【評価指標】
 A:良い
 B:普通
 C:課題あり・検討の余地あり







※評価欄については、現時点でのシティプロモーション推進室による参考評価です。

No	位置づけ	取組事項	内容	シティプロモーション推進室以外の室課との連携	デザイン・備考	参考評価			
						安全性	誹謗中傷性	感動性	効率性
1	育	すいたんマスク	すいたん柄のキッズマスクを作成。子どもたちがコロナ禍で少しでも楽しく安全に過ごせるように企画。			A	B	A	C
2	育	すいたんえんぴつ配布	吹田市内の新一年生に入学時にえんぴつ1本としおりのセットをすいたんからプレゼント。すいたんが子供たちの新たな門出を祝うと共に、勉強を頑張る子供たちを後押しすることで、すいたんのことを知ってもらい、好きになってもらおうと企画。	各小学校・学校教育委員会		A	B	A	A
3	-	すいたん紙袋	すいたんの等身大デザインの紙袋を作成。すいたんグッズの購入者にプレゼントすると共に、イベントや会議の際にPRを兼ねてノベルティとして配付予定。			A	A	A	C
4	活	すいかレ2021	吹田市公式インスタグラムにおいて、写真コンテストを開催し、応募のあった写真の中から次年度のカレンダーを作成し販売。"自分ごと化"をキーワードに、市民に参加してもらいながら、事業を楽しんでもらおうと企画。			A	A	A	A
5	-	すいたんマスコット	ガンバ大阪とコラボしたマスコットを作成。ホームタウンであることを周知しつつ、ガンバファンを吹田のファンに繋げるためにも毎年継続して作成中。			A	B	A	C
6	全	SNS発信	前年度に引き続き、すいたんTwitter及びすいたんFacebookによるすいたんからの情報発信と、吹田市公式インスタグラムによる吹田の写真募集や紹介を実施。	各部		A	B	B	A
7	遊	ガンバ大阪応援	ガンバ大阪のホーム戦時にスタジアムへ応援に行く。また、庁内でも試合日にブルー大作戦としてユニフォームの着用や青色を身につける。「ガンバ大阪を応援するホームタウン」であることが庁内から広がるように企画。	文化スポーツ推進室		A	B	B	C
8	-	enZINE	若手職員による自由な提案プロジェクト。過去に「職員統一名刺」「すいたんLineスタンプ」「すいたんのパン」「すいたんチャレンジ(動画)」などが形に。担い手の減少から、R3年度は休止。(代わりに、各室課の課題を企画段階から支援し解決する連携プロジェクトを立ち上げる予定。)	各部		B	B	B	C
9	-	すいたん号運用	3年前に作成したすいたんをあしらった公用車を庁内向けに貸出し。「走る広告塔」として様々なイベントや通常業務中に使用。	各部		B	A	A	B
10	遊	ガンバ大阪ユニフォームパンツ用ロゴデザイン	ホームタウン推進事業の一環で、ガンバ大阪のユニフォームパンツに吹田市のロゴを掲載。「ホームタウンとして共に戦う姿勢」を表現してデザイン。	文化スポーツ推進室		A	B	A	A
11	遊	ご当地ナンバープレートデザイン	原付バイク用のご当地ナンバープレートを作成。すいたんがガンバボーイとのコラボデザインとなっている。8月から配付開始予定。	税制課		A	B	A	B
12	活	懸垂幕利用方法検討会(BUP)	「庁舎のセンスアップ」を掲げる市長の提案から、懸垂幕を新たなコミュニケーションの場と捉え、吹田の風景をあしらったアート作品を掲げた。	総務室		A	B	A	B
13	全	1Fプロジェクター投影内容編集	「庁舎のセンスアップ」を掲げる市長の提案から、正面玄関付近の待合スペースに巨大なプロジェクターを設置。シティプロモーションにつながる動画等を投影。	総務室		A	B	B	C
14	-	職員採用ポスターデザイン	新規採用職員のポスターを作成。人事室が掲げる採用方針を元に企画段階から入りビジュアル化。ポスターの他、HP等でも使用。	人事室		A	B	A	B

令和3年度シティプロモーション事業の主な取組(予定含む)

【評価指標】 A:良い B:普通 C:課題あり・検討の余地あり
--

※評価欄については、現時点でのシティプロモーション推進室による参考評価です。

No	位置づけ	取組事項	内容	シティプロモーション推進室以外の室課との連携	デザイン・備考	参考評価			
						安全性	誹謗中傷性	感動性	効率性
1	未	グッズ作成	これから企画予定。			—	—	—	—
2	育	すいたんえんぴつ配布	吹田市内の新一年生に入学時にえんぴつ1本としおりのセットをすいたんからプレゼント。 すいたんが子供たちの新たな門出を祝うと共に、勉強を頑張る子供たちを後押しすることで、すいたんのことを知ってもらい、好きになってもらおうと企画。	各小学校・学校教育部		A	B	A	A
3	全	SNS発信	前年度に引き続き、すいたんTwitter及びすいたんFacebookによるすいたんからの情報発信と、吹田市公式Instagramによる吹田の写真募集や紹介を実施。 新たなファン獲得のための新企画も考案中(Twitter・Facebookでの「すいたんを探せ」など)。	各部		A	B	B	A
4	活	すいかレ2022	今年度で2シーズン目の開催。 吹田市公式インスタグラムにおいて、写真コンテストを開催し、応募のあった写真の中から次年度のカレンダーを作成し販売。 "自分ごと化"をキーワードに、市民に参加してもらいながら、事業を楽しんでもらおうと企画。			A	A	A	A
5	遊	ガンバ大阪応援	ガンバ大阪のホーム戦時にスタジアムへ応援に行く。 また、ブルー大作戦として庁内でも試合日にユニフォームの着用や青色を身につける応援企画を「GAMBADAY」としてリニューアルし、正面玄関付近を彩り、ガンバ市民課窓口職員がユニフォーム着用する等の追加企画を実施。「ガンバ大阪を応援するホームタウン」であることが庁内から広がるように企画。今後はSNS連動企画等で、市民に広がる仕組みも検討中。	文化スポーツ推進室		A	B	B	C
6	全	シティプロモーション冊子(増刷)【実施検討中】	令和元年度に発行した吹田市のシティプロモーションに関する重点取組の事業等をまとめた冊子を増刷。(2万部作成、5,000部残)	各部		A	A	A	B
7	-	すいたん号運用	4年前に作成したすいたんをあしらった公用車を庁内向けに貸出し、「走る広告塔」として、すいたんの認知を広げるために作成。様々なイベントや通常業務中に使用。	各部		B	A	A	B
8	-	カジュアルデー(Suitable Style)	シティプロモーション業務推進のために、自らの感性、思考や発想と判断に基づく服装で勤務する日を週一回、シティプロモーション推進室で試験導入。答えの無い事業を進めるうえで、自由な発想を生み出し、新たな価値観を作れる集団を目指すために推進していく。6月から実施。			A	B	B	C
10	全	連携事業	“企画デザインによる課題解決を行う”連携事業。現状では依頼があれば動いている。 【R2実績】 ・ガンバ大阪ユニフォームパンツ用ロゴデザイン ・ご当地ナンパブレンドデザイン ・懸垂幕利用方法検討会(BUP) ・1Fプロジェクター投影内容編集 【R3実績】 ・夜間景観向上プロジェクト(都市計画室) 事業内容によっては、担当室課、シティプロモーション推進室以外の職員の参加の協力依頼、推薦依頼をする場合あり。	各部		A	A	A	A
11	全	紙媒体のセンスアップ	各室課が独自で作成するチラシ作成の効率化とレベルアップが図れるように企画。 全庁にヒアリングを実施したうえで、チラシ作成術の基本をまとめた資料を作成し、無料テンプレートや素材と共に共有。専門的な講師を招聘した研修企画も実施予定。	各部		A	A	A	A